

---

# 虚偽の上にあるこの世界

神庭氏逸器

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

虚偽の上にあるこの世界

### 【Nコード】

N0243G

### 【作者名】

神庭氏逸器

### 【あらすじ】

取り返しのつかない人間。名前はもう無い。そんな奴が、周りの奴のやさしさに触れながら変化していくお話。

## 思考開始（前書き）

ノリで書いています。

あまり期待しないでください。

連載は不定期です。

## 思考開始

最初はなんだったんだろう？そんな不安が僕の頭をさえぎる。ここ最近のことだ。

人は、誰でも死んでゆく。それは変えられない事の筈だ。

じゃあ、人じゃなかったら？

神様だったら　　どうなんだろう。

永遠に生きられるのか？そうかもしれない。可能性は、ある。

じゃあ、どうすれば良い？

神様　　神様。

創造神　　生を与える？

破壊神　　死を与える？

ああ、そうか・・・なるほど。

人を殺せばいいんだ。

でもそれじゃあ、まるで新興宗教の曲がって歪んだ教えのようだ。

誤っている。

じゃあ、どうすれば？

・・・殺して、生かせばいいのか。

それが僕の結論。

持論にして自論。時論ではない。

なぜ、こんな事を考えたのか。考え始めたのか？

今となつては分からないが・・・結局、する事は同じだ。

## 最初の行動（前書き）

どうも、作者の神庭氏逸器と言います。

今回これの二話を書くに当たって僕が必要とした時間は、なんと20分！100%稚拙でありますので、後悔しないためにはここら辺でやめといた方が良いでしょう。

次話から風景描写が入ってくるので、大分分かりやすくなると思います。

それでは、物好きなお方は本編をどうぞ。

## 最初の行動

僕の名は無い。記憶に無い。あつてもなくても同じとしかいえないと僕は常々思っている。脳が勝手に消してくれたんだろ。事件反射みたいな感じで一定の語句で呼ばれると振り向いたりするのだが、自分から名乗る事はあまり無い。

さて、そんな僕は高校生だ。高校一年生。

先月入学し、今の所欠席は無しだ。

僕のクラスでの役割は、『頭の良い、ちょっと面白い奴』だ。友達と話していて、ちよつと話題を変えたり、小さな冗談を試してみたり。そんな感じだ。

部活には入っていない。人と馴れ合うのが実はあまり好きではないからだ。

そう、問題はそこに生じるのだ。・・・いや、逆でもあるか。いわばそれは問題の顕現。僕の性格上の問題が、実際なるものとして表れただけなのだ。

僕の性格。それは、極度の人嫌いだ。

いや、いやいやいや。違うな。無駄嫌い、だ。

僕らの周りに日々増減を繰り返しながら同じ事を反復するように生きていくあのゴミどもは、人間とは呼べない。

ただの屑だ。穢れだ汚れだ塵だ汚物だ！只々、無意味で無駄な存在なのだ。

そんなものに困まれて存在していると言う事実が嫌なのだ。まあ、いかに虚構と同意義な物体であったところで、僕の近くにいると言う事は真実なので、ゴミ扱いしたりはしないが（表面上）。そんな事をしては僕が困る。僅かに点々と存在している『人間』に嫌われる事があるのだ。そう在ると。

そろそろ話を変えようか。現実の話をしよう。

僕が行動を開始したのは昨日だ。まず、クラスの子を放課後、体育館に呼んだ。そして、告白した。嘘をついたとも言えるが。その内容は、「好きです、付き合ってください」のみ。彼女は最初動揺していたが、少しはにかんで、「良いよ」と言った。人の目の色さえ窺えぬ、とは正にこいつの事だな、と思った。そして、今日。彼女とのデートだ。彼女はどんな顔してくるだろうか。全く楽しみじゃない、つまらなくどうでもいいことだが。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n0243g/>

---

虚偽の上にあるこの世界

2011年1月15日15時21分発行